令和４年度　城下まちづくり未来会議総会　議案書

１　城下まちづくり未来会議

第１号議案	令和３年度城下まちづくり未来会議事業報告	・・・	１頁
第２号議案	令和３年度城下まちづくり未来会議決算報告 監査報告	・・・	３頁
第３号議案	令和４年度城下まちづくり未来会議役員について（案）	・・・	４頁
第４号議案	令和４年度城下まちづくり未来会議事業計画（案）	・・・	５頁
第５号議案	令和４年度城下まちづくり未来会議予算（案）	・・・	６頁
参　考	城下まちづくり未来会議組織図・城下まちづくり未来会議規約	・・・	７頁

２　城下地区自治会連合会

第６号議案	令和３年度　城下地区自治会連合会事業報告	・・・	11 頁
第７号議案	令和３年度　城下地区自治会連合会及び城下地区防災センター決算報告 監査報告	・・・	12 頁
報　　告	令和４年度　城下地区自治会連合会役員について	・・・	14 頁
第８号議案	令和４年度　城下地区自治会連合会事業計画（案）	・・・	15 頁
第９号議案	令和４年度　城下地区自治会連合会及び城下地区防災センター予算（案）	・・・	16 頁

３　城下地区社会福祉協議会

第 10 号議案	令和３年度　城下地区社会福祉協議会事業報告	・・・	18 頁
第 11 号議案	令和３年度　城下地区社会福祉協議会決算報告 監査報告	・・・	20 頁
第 12 号議案	令和４年度　城下地区社会福祉協議会役員について（案）	・・・	21 頁
第 13 号議案	令和４年度　城下地区社会福祉協議会事業計画（案）	・・・	23 頁
第 14 号議案	令和４年度　城下地区社会福祉協議会予算（案）	・・・	24 頁

４　城下地区防犯防災協議会

第 15 号議案	令和３年度　城下地区防犯防災協議会事業報告	・・・	25 頁
第 16 号議案	令和３年度　城下地区防犯防災協議会決算報告 監査報告	・・・	28 頁

第 17 号議案　令和 4 年度　城下地区防犯防災協議会役員について(案)　・・・　29 頁
第 18 号議案　令和 4 年度　城下地区防犯防災協議会事業計画（案）　・・・　30 頁
第 19 号議案　令和 4 年度　城下地区防犯防災事業予算（案）　・・・　33 頁

5　城下地区環境建設協議会

第 20 号議案　令和 3 年度　城下地区環境建設協議会事業報告　・・・　34 頁
第 21 号議案　令和 4 年度　城下地区環境建設協議会役員について(案)　・・・　36 頁
第 22 号議案　令和 4 年度　城下地区環境建設協議会事業計画（案）　・・・　37 頁
参　考　城下地区雨水排水対策事業　金窓寺川調整池整備工事　・・・　38 頁

第１号議案

令和3年度城下まちづくり未来会議事業報告

1 総　括

「城下まちづくり未来会議」が設置され4か年目の事業年度が終了しました。

令和3年度も新型コロナウイルス禍、先行き不安な状況が続く中において、総会については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面議決の方式により全ての議案について御承認をいただきました。

当初計画において盛り込まれた地域の皆様が御参加いただく研修会、講演会等の事業は、中止をせざるを得ませんでした。

一方、懸案事項でありました「城下地区まちづくり計画」につきましては、関係者の協力を得て作成することができました。

令和4年度こそは、新型コロナウイルス禍が収束し、再び地域に元気が戻り、「安全・安心で、住み良い城下地域」の実現に向けた各種事業ができることを強く願うものです。

2 城下地区まちづくり計画の作成

城下地区まちづくり計画は、地区の課題解決のための指針となるもので、計画期間は、令和4年度から令和8年度までの5か年となっています。

計画において、令和2年度に実施した住民アンケート結果を基に、当地区の課題を次の5項目に集約をしました。

(1) 高齢者福祉の充実、医療環境の整備

(2) 農地と宅地の混在、農地の荒廃が進む地域、農地と山林の維持管理

(3) 住宅化が進む中で、増加する空き家対策

(4) 生活道路の整備

(5) 防犯防災対策

そして、この課題解決に向け、まちづくりの構想（ビジョン）として、3つの柱「活力あふれ、生活を支えるまちづくり」、「ともに支え合うまちづくり」、「安全安心なまちづくり」を設定し、それぞれ取り組む事業、施策を位置付けました。

城下まちづくり未来会議の構成団体である　自治会連合会、社会福祉協議会、防犯防災協議会及び環境建設協議会においては、既に取り組んでいる事業が相当数ありますが、令和4年度からは、本計画に基づく施策、事業としてスタートすることとなります。

3　行政への要望活動

城下地域の主要道路、水路の整備、災害防止対策、教育環境の整備等広域的な課題の解決に向け、上田市及び長野県に対し、「令和3年度城下まちづくり未来会議要望書」を提出しました。

特に、上田市への要望に際しては、土屋陽一市長に直接要望書を提出し、市長ほか関係部長との意見交換をしました。

4　城下まちづくり未来会議拡大三役会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、城下まちづくり未来会議役員会については、対面での会議を見送りとしました。

その代替措置として、会長、副会長、会計、事務局長による拡大三役会を定例で開催し、協議・調整を行いました。

第２号議案

令和3年度城下まちづくり未来会議収支決算

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

会長　増澤 吉雄
会計　今井 洋幸

収入総額	3,500,061円	
支出総額	3,029,099円	
交付金戻入額	470,901円	上田市に返戻分預り
差引次期繰越額	61円	

（収入の部）　（単位：円）

項目	上田市科目	本年度予算額 (A)	本年度決算額 (B)	比較増減 (C)=(B-A)	備　考
1. 交付金	交付金	3,500,000	3,500,000	0	まちづくり計画提出無し
2. 雑収入	雑入	0	17	17	預金利息
3. 繰越金	繰越金	44	44	0	
	合　計	3,500,044	3,500,061	17	

（支出の部）　（単位：円）

項目	上田市科目	本年度予算額 (A)	本年度決算額 (B)	比較増減 (C)=(B-A)	備　考
1. 運営費・活動費	報酬	460,000	460,000	0	役員手当　24名
	賃金	1,027,000	1,186,755	159,755	事務局員賃金12ヶ月
	報償費	86,000	0	△ 86,000	
	旅費	15,000	11,710	△ 3,290	交通費他
	消耗品費	200,000	192,342	△ 7,658	事務用品、銀行印,コロナ対策用品他
	燃料費	10,000	0	△ 10,000	
	食糧費	100,000	23,050	△ 76,950	お茶代
	印刷製本費	835,000	533,060	△ 301,940	総会96まちづくり通信88
	光熱水費	3,000	0	△ 3,000	
	修繕料	0	0	0	
	通信運搬費	100,000	115,102	15,102	電話、ネット、切手代他
	手数料	3,000	1,280	△ 1,720	看板廃棄処理代
	保険料	0	0	0	
	委託料	100,000	200,000	100,000	環境整備140・HPﾒﾝﾃﾅﾝｽ委託60
	使用料及び賃借料	306,000	276,000	△ 30,000	事務所賃借料22000×12ヶ月 HPｻｰﾊﾞｰﾚﾝﾀﾙ1000×12ヶ月
	原材料費	0	0	0	
	備品購入費	100,000	29,800	△ 70,200	ｼｭﾚｯﾀﾞｰ
	負担金	0	0	0	
	予備費	155,044	0	△ 155,044	
	合　計	3,500,044	3,029,099	△ 470,945	

会計監査報告

上記につき帳簿及び証拠書類を監査した結果、すべて適正に処理されていることを認めます。

令和4年4月5日　　監事　田玉 治實　㊞

監事　沓掛 勝也　㊞

第３号議案

城下まちづくり未来会議役員(案)

任期：会長、副会長、事務局長及び会計　承認された日から令和5年3月31日まで
その他の役員　承認された日から令和4年3月31日まで

（敬称略）

番号	役 職 名	氏　名	所属団体等	自治会
1	会　　長	増澤 吉雄	城下まちづくり未来会議	中　村
2	副 会 長	中澤 照夫	城下まちづくり未来会議	中 之 条
3	副 会 長	小林 久敏	防犯防災協議会会長	諏 訪 形
4	副 会 長	西入 直喜	環境建設協議会会長	小　牧
5	副 会 長	窪田 義雄	城下自治会連合会会長	諏 訪 形
6	事務局長	高橋 義幸	社会福祉協議会会長 城下自治会連合会評議員	中 之 条
7	会　　計	今井 洋幸	城下まちづくり未来会議	諏 訪 形
8	委　　員	大倉 幸雄	城下自治会連合会副会長	千 曲 町
9	委　　員	阿部 久利	城下自治会連合会副会長	朝日が丘
10	委　　員	湯本 伸昌	城下自治会連合会会計	中　村
11	委　　員	中村 哲夫	城下自治会連合会評議員	御　所
12	委　　員	長坂 峰男	城下自治会連合会評議員	小　牧
13	委　　員	宮島 清美	城下自治会連合会監事	三 好 町
14	委　　員	手塚 博明	城下自治会連合会監事 防犯防災協議会	須　川
15	委　　員	山口 節美	社会福祉協議会	御　所
16	委　　員	小川 節子	社会福祉協議会	御　所
17	委　　員	前橋 利江	社会福祉協議会	小　牧
18	監　　事	田玉 治實	城下まちづくり未来会議	御　所
19	監　　事	沓掛 勝也	城下まちづくり未来会議	御　所
20	顧　　問	小坂井 正明	防犯防災協議会	御　所
21	顧　　問	小野澤 義和	環境建設協議会	中　村
22	相 談 役	宮下 省二	市議会議員	諏 訪 形
23	地域担当職員	滝沢 昌樹	城南公民館　地域担当職員	

第４号議案

令和4年度城下まちづくり未来会議事業計画(案)

１　活力あふれるまちづくりの推進

城下まちづくり計画に基づき、活力あふれるまちづくりに資する事業を進めます。

２　基本的方向

城下まちづくり未来会議を構成する自治会連合会、社会福祉協議会、防犯防災協議会、環境建設協議会の 4 団体が中核となり、地域住民、各自治会、NPO、企業など幅広い関係者と連携・協働して魅力あるまちづくりを進めます。

３　主な事業・施策

（1）　城下地区自治会連合会、城下地区社会福祉協議会、城下地区防犯防災協議会及び城下地区環境建設協議会の活動を支援します。

（2）　上田市、長野県ほか行政機関、上田市社会福祉協議会などの関係団体の協力を得て、城下地域全体の課題解決に向けた取り組みを進めます。

（3）　広報紙「城下まちづくり通信」、ホームページなどを通して、未来会議の状況をお知らせし、住民参加によるまちづくりを進めます。

（4）　川辺泉田まちづくり協議会と連携して、共通する課題解決に向けた取り組みを進めます。

第５号議案

城下まちづくり未来会議　令和4年度収支予算(案)

（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

会長 増沢 吉雄
会計 今井 洋幸

収入総額	4,868,000円
支出総額	4,868,000円
差引金額	0円

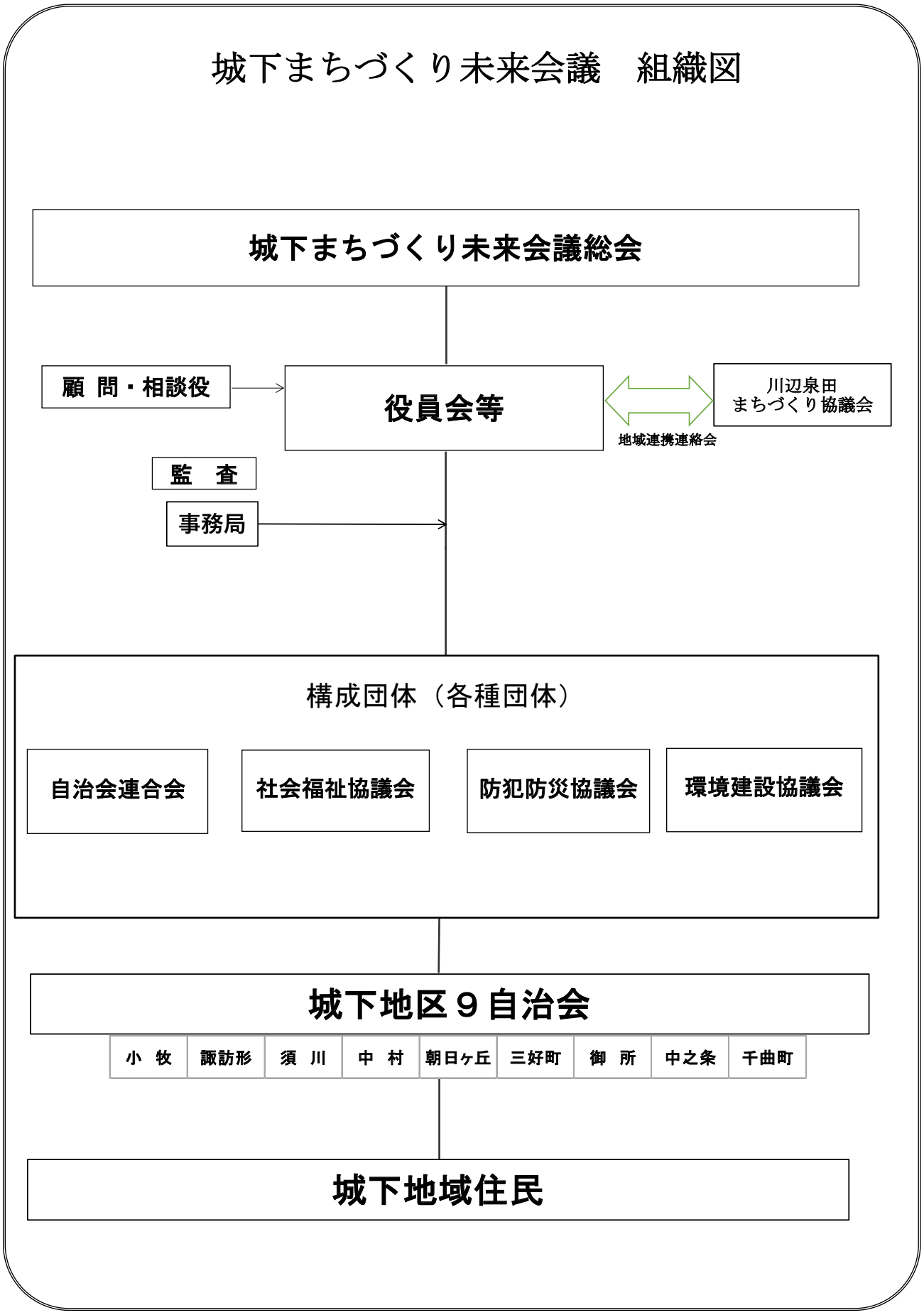
（収入の部）　（単位：円）

項目	上田市科目	前年度決算額 (A)	本年度予算額 (B)	比較増減 (C)=(B-A)	備　考
1. 交付金	交付金	3,029,099	4,867,000	1,837,901	
2. 雑収入	雑入	17	939	922	預金利息
3. 繰越金	繰越金	44	61	17	
	合　計	3,029,160	4,868,000	1,838,840	

（支出の部）　（単位：円）

項目	上田市科目	前年度決算額 (A)	本年度予算額 (B)	比較増減 (C)=(B-A)	備　考
1. 運営費・活動費	報酬	460,000	430,000	△ 30,000	役員報酬
	賃金	1,186,755	1,320,000	133,245	事務局員賃金
	報償費	0	140,000	140,000	講師謝礼
	旅費	11,710	80,000	68,290	
	消耗品費	192,342	500,000	307,658	紙インク等事務用品雑貨他
	燃料費	0	20,000	20,000	
	食糧費	23,050	78,000	54,950	お茶他
	印刷製本費	533,060	950,000	416,940	会報・総会資料
	光熱水費	0	4,000	4,000	会場冷暖房費
	修繕料	0	15,000	15,000	
	通信運搬費	115,102	151,000	35,898	電話ﾈｯﾄ切手
	手数料	1,280	5,000	3,720	振込料他
	保険料	0	0		
	委託料	200,000	300,000	100,000	HPﾒﾝﾃﾅﾝｽ
	使用料及び賃借料	276,000	400,000	124,000	事務所家賃、HPｻｰﾊﾞｰﾚﾝﾀﾙ
	原材料費	0	0	0	
	備品購入費	29,800	200,000	170,200	
	負担金	0	0	0	
2. 予備費	予備費	0	275,000	275,000	次年度繰越金含む
	合　計	3,029,099	4,868,000	1,838,901	

城下まちづくり未来会議　組織図



城下まちづくり未来会議規約

（名称）

第１条　この会は、城下まちづくり未来会議（以下「まちづくり未来会議」という。）と称する。

（区域）

第２条　まちづくり未来会議の区域は、上田市城下地域とする。

（目的）

第３条　まちづくり未来会議は、城下地域の住民が相互に連絡調整を図り、地域の活性化、住民福祉の向上に寄与するとともに、住民による住みよいまちづくり、未来づくりを推進することを目的とする。

（事務所）

第４条　まちづくり未来会議の事務所は、上田市諏訪形1160番地2　信州うえだ農業協同組合上田西支所城下店内に置く。

（事業）

第５条　まちづくり未来会議は、次の事業を行う。

(1)　地域の振興と課題解決に向けた事業の企画、実施に関すること。

(2)　その他、目的達成に必要な事項に関すること。

（構成団体）

第６条　まちづくり未来会議には、次の構成団体をもって構成する。

(1)　城下地区自治会連合会

(2)　城下地区社会福祉協議会

(3)　城下地区防犯防災協議会

(4)　城下地区環境建設協議会

(5)　その他会長が必要と認めた部会及び委員会

（役員）

第７条　まちづくり未来会議に次の役員を置く。

(1)　会長　1人

(2)　副会長　若干名

(3)　会計　1人

(4)　事務局長　1人

(5)　委員　15人以内

(6)　監事　2人

2 役員は、第６条に規定する構成団体が推薦する者をもって構成する。

3 会長、副会長、会計、事務局長及び監事は、役員の互選により選任し、総会において承認する。ただし、任期の途中で欠けた場合は、役員会で選出する。

4 会長は、委員を推薦することができる。

（役員の職務）

第８条　会長は、会務を総理し、まちづくり未来会議を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

3 委員は、まちづくり未来会議の運営に必要な会務を行う。

4 会計は、まちづくり未来会議の会計を行う。

5 事務局長は、事務局を掌理する。

6 監事は、まちづくり未来会議の会計を監査する。

（役員の任期）

第９条 役員の任期は、会長、副会長、会計及び事務局長は2年とし、委員及び幹事は1年とする。ただし、再任は妨げない。

2 役員に欠員が生じた場合は補充することができる。この場合の任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員の任期が満了したときは、当該役員は、後任者が任命されるまでは、引き続きその職務を行うものとする。

（顧問）

第１０条　まちづくり未来会議に顧問及び相談役を置くことができる。

2 顧問及び相談役は役員会において決定し、会長が委嘱する。

（総会）

第１１条　総会は、会長が招集し、公開で行う。

2 総会は、代議員制とする。

3 会長、副会長、会計及び事務局長は、代議員となることができない。

4 総会は、代議員の過半数以上の出席（委任状を含む）をもって成立する。

5 総会の議長は、代議員が互選する。

6 総会は、年1回定期に開催する。ただし、会長が必要と認めた場合、臨時に開催することができる。

7 代議員の4分の1以上の請求があったときは、会長は総会を招集しなければならない。

8 総会は、次の事項について議決する。

(1) 規約の改廃に関すること。

(2) 事業計画及び事業報告に関すること。

(3) 予算及び決算に関すること。

(4) まちづくり計画に関すること。

(5) その他会長が必要と認めること。

9 代議員の選出については、別表に定める。

10 代議員の任期は1年とし、定期総会から翌年の定期総会の前日までとする。

11 総会の議事は、出席代議員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところとする。

12 第8項各号の事項について、緊急を要するときは、役員会の決定をもって総会の議決に代えることができる。

13 前項の規定により決定した事項は、総会で報告し承認を得るものとする。

（役員会）

第１２条　まちづくり未来会議に役員会を置き、第７条の役員をもって構成する。

2 役員会は、会長が招集し、会長が議長となる。

3 役員会は、次の事項について協議する。

(1) 総会に付議すべき事項

(2) 総会により付託された事項

(3) まちづくり未来会議の運営及び執行に関する事項

(4) その他会長が必要と認めた事項

4 会長は、必要に応じて、役員以外の者を役員会に出席させ、意見を述べさせることができる。

（事務局）

第１３条　まちづくり未来会議に事務局を置く。

2 会長は、事務局員を任命する。

（経費）

第１４条　まちづくり未来会議の経費は、交付金その他の収入をもって充てる。

（事業年度）

第１５条　まちづくり未来会議の事業年度は、4月1日から翌年の3月31日までとする。

（会計年度）

第１６条　まちづくり未来会議の会計年度は、4月1日から翌年の3月31日までとする。

（補則）

第１７条　この規約に定めるもののほか、この規約の施行に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附　則

1　この規約は、平成29年6月17日から施行する。

2　平成30年6月23日一部改正

3　まちづくり未来会議の設立時の役員は、第９条第1項の規定にかかわらず、平成31年3月31日までとする。

4　令和2年4月1日一部改定

別表　（第１１条　第９項関係）

(1) 各自治会が推薦する者

(2) 次に挙げる団体が推薦する者

ア　城下地区防犯・防災協議会

イ　城下地区環境建設協議会

ウ　城下地区社会福祉協議会

(3) その他、会長が必要と認める団体が推薦する者

第６号議案

令和３年度城下地区自治会連合会事業報告

１．総括

防災対策の再構築・新型コロナウィルス感染症の拡大対策が重点課題となりました。会議を開催について考慮することもありましたが、活動を充分に発揮させ予定通りに実施できました。

２．地区自治会連合会の事業

(1)　毎月定例の城下地区９自治会長会を開催し、情報の共有化をしました。

(2)　新型コロナウィルス感染症にかかるイベント等の開催基準について情報共有し､河川清掃、夏祭り、敬老会等の開催について協議・情報交換しました。

(3)　新型コロナウィルス感染症のため、会議開催に困難をきたしましたが、メーリングリストなどを活用し、会議も予定通り実施できました。

(4)　上田交通安全協会城下支会の規約改正に伴い、城下安全協会費を自治会として支出することになりました。

(5)　城南地区青少年育成会議に参画し、子どもたちの健全な育成に取り組みました。

３．安全・安心なまちづくり

(1)　上田市自治会連合会の市政懇談会において、城下地区を中心とする災害対策について、昨年からの事案を引き継ぎ、市に要請しました。

(2)　災害時メール配信システムの試験配信について、情報共有しました。

(3)　あいさつ声かけ運動への参加を通じて、地域の交通安全確保に向けた取り組みを行いました。

(4)　城下地区防犯防災協議会の防災計画を更新しました。

第７号議案

令和３年度城下地区自治会連合会決算

期間（令和3年4月１日～令和４年3月31日）

会　長　市川　　泉
会　計　土屋　惠嗣

収入合計額	630,329	円
支出合計額	150,832	円
差引残高	479,497	円

収 入 の 部　　単位　：円

	項　　目	本年度予算額	本年度決算額	増　減	内容
A	繰　越　金	356,389	356,389	0	前年度繰越金
B	負　担　金	157,640	164,800	7,160	９自治会負担金(40円×4120戸（179戸増）)
C	助　成　金	100,000	104,900	4,900	上田市自治会連合会(地区活動費、事務委託料)環境衛生協議会　　上田市社会福祉協議会　城下まちづくり未
D	使　用　料	5,000	4,237	△ 763	プリンター印刷使用料(自治連備品)
E	雑　収　入	100,000	3	△ 99,997	貯金利息
F	繰　入　金	0	0	0	
	合　　計	719,029	630,329	△ 88,700	

支 出 の 部

	項　　目	本年度予算額	本年度決算額	増　減	内容
1	会　議　費	240,000	12,832	△ 227,168	総会、新旧役員引継会、役員会
2	研　修　費	30,000	0	△ 30,000	役員視察研修負担金
3	交　際　費	50,000	0	△ 50,000	上田市自治連懇親会　各団体懇親参加祝儀　他
4	負担金補助及び交付金	110,000	75,000	△ 35,000	県保護観察協会　城南地区青少年育成市民会議 別所線存続期成同盟会会費　城南地区運動会　慰霊碑建立　他
5	消 耗 品 費	30,000	0	△ 30,000	自治連備品消耗品代
6	印　刷　費	10,000	0	△ 10,000	
7	修　繕　費	10,000	0	△ 10,000	
8	役 員 手 当	63,000	63,000	0	役員(9名)・顧問(1名)
9	旅 費 交 通 費	20,000	0	△ 20,000	
10	予　備　費	156,029	0	△ 156,029	
	合　　計	719,029	150,832	△ 568,197	

会計監査報告

令和　４年　４月　２日　一般会計監査を実施しました。

会計帳簿、領収書を精査した結果、収支共明確であり決算は適正である事を承認します。

監　事　　岡本　有右　　印
監　事　　手塚　三博　　印

令和３年度城下地区防災センター決算

期間（令和3年度年4月１日～令和4年3月31日）

管理者　　柴田　大八

会　計　　土屋　惠嗣

収入総額	985,998	円
支出総額	903,605	円
差引残高	82,393	円

収　入　の　部　　単位　：円

	項　目	本年度年度予算額	本年度決算額	増減	内容
A	繰越金	295,151	295,151	0	前年度繰越金
B	施設使用料	500,000	560,838	60,838	ホール・和室使用料
C	電気使用料	100,000	128,807	28,807	エアコン使用料、分団負担電気料
D	積立金解約	0	0	0	
E	雑収入	2	1,202	1,200	貯金利息　落とし物（現金）
	合計	895,153	985,998	90,845	

支　出　の　部

	項　目	本年度年度予算額	本年度決算額	増減	内容
1	会議費	10,000	0	△ 10,000	
2	管理報酬費	80,000	80,000	0	管理費セブンイレブン　40,000円 運営委員会報酬（9名）　40,000円
3	消耗品費	20,000	17,028	△ 2,972	トイレ用品他
4	修繕費費	100,000	235,510	135,510	アンプ交換　　車止め補修
5	研修費	0	0	0	
6	光熱水費	450,000	438,921	△ 11,079	電気、ガス、上下水道
7	委料費	120,000	129,166	9,166	清掃、防災管理　防災センター草刈
8	備品購入費	10,000	0	△ 10,000	
9	事務・印刷費	5,000	2,980	△ 2,020	入金手数料　振込手数料　コピー代
10	積立金	0	0	0	
11	予備費	100,153	0	△ 100,153	
	合計	895,153	903,605	8,452	

積　立　金　　（令和4年3月31日）

預入番号	使途目的	金額	明細
0001	城下地区防災センター　改修積立金	¥ 300,032	1年定期貯金　期日(R4.3.3)　信州うえだ農協　上田西支所
0002	城下地区防災センター　改修積立金	¥ 300,960	1年定期貯金　期日(R4.8.26)　信州うえだ農協　上田西支所
0003	城下地区防災センター　改修積立金	¥ 501,930	1年定期貯金　期日(R4.6.17)　信州うえだ農協　上田西支所
0004	城下地区防災センター　改修積立金	¥ 200,068	1年定期貯金　期日(R4.3.28)　信州うえだ農協　上田西支所
合計		¥1,302,990	

会計監査報告

上記につき帳簿及び証拠書類を監査した結果、すべて適正に処理されていることを認めます。

令和　4 年　4月　2日

監　事　　岡本　有右　㊞

監　事　　手塚　三博　㊞

令和4年度　城下地区自治会連合会役員名簿

（敬称略）

役職名	氏　　名	郵便番号	住　　所	連絡先	自治会
顧問	市川　泉	386-0033	御所562-8	090-1829-1811 22-1811	三 好 町
会長	窪田義雄	386-0032	諏訪形1024	090-6563-1796 24-4588	諏 訪 形
副会長	大倉幸雄	386-0034	中之条1356-35	090-2675-3353 24-6446	千 曲 町
副会長	阿部久利	386-0032	諏訪形1624-14	090-6924-6202 27-9677	朝日が丘
会計	湯本伸昌	386-0032	諏訪形1335-24	090-8584-3290 25-0530	中　　村
評議員	中村哲夫	386-0033	御所101-1	090-1829-6171 27-5798	御　　所
評議員	高橋義幸	386-0034	中之条341	090-2742-6273 22-5755	中 之 条
評議員	長坂峰男	386-0031	小牧650	090-2722-4420 27-5084	小　　牧
監事	宮島清美	386-0032	諏訪形1098	090-3440-9915 22-1694	三 好 町
監事	手塚博明	386-0032	諏訪形2913	090-1867-5533 24-6728	須　　川
防災ｾﾝﾀｰ 管理者	長坂峰男	386-0031	小牧650	090-2722-4420 27-5084	小　　牧

第８号議案

令和４年度城下地区自治会連合会事業計画（案）

１　基本方針

城下地区自治会連合会は、当地区９自治会に共通する諸課題の解決に向け、関係機関・団体と一体となりその取り組みを進めてまいります。

また、城下まちづくり未来会議を構成する各団体と連携・協働のもと、「安全で安心な地域づくり」の実現に努めてまいります。

台風 19 号災害を教訓として、地域全体での防災対策に引き続き取り組むとともに、新型コロナ感染防止の観点から会議は工夫し、極力少人数・短時間となるようにし、メーリングリストの活用し、感染の危険が減少するように努めます。

２　城下地区自治会連合会の事業

（１）毎月城下地区９自治会長定例会を開催し、情報の共有化を図る中で各自治会事業が円滑に推進できるよう調整に努めます。

（２）城下まちづくり未来会議を構成する城下地区社会福祉協議会、城下地区防犯・防災協議会、城下地区環境建設協議会と連携し、上田市等への要望活動に取り組みます。

（３）川辺・泉田まちづくり協議会と連携し、城南地域のまちづくりに必要な事業にとりくんでまいります。

（４）上田市消防団第６分団の新規団員の確保に向けた協力、支援に努めます。

（５）城南公民館、城南地区青少年育成市民会議等の主催事業に参画し、城下地区住民の福祉向上に努めます。

３　安全・安心なまちづくり事業の推進

（１）災害に強いまちづくりを目指し、行政と連携しながら中核となる城下地区防犯・防災協議会と連携し、広域的な防災対策に取り組んでまいります。

（２）住宅化が急速に進展する地域事情に鑑み、上田市交通安全協会城下支会との連携を密にする中で、交通事故の防止に向けた安全対策に取り組んでまいります。

（３）少子高齢化社会における福祉課題の解決に向け、城下地区社会福祉協議会と連携して取り組みを進めてまいります。

第９号議案

令和４年度城下地区自治会連合会予算(案)

期間（令和4年4月１日より　令和5年3月31日）

会　　長　窪田　善雄
会　　計　湯本　伸昌

収入総額	764,297	円
支出総額	764,297	円
差引残高	0	円

収　入　の　部　　単位　：円

	項　目	前年度決算額	令和４年度予算額	増　減	内容
A	繰　越　金	356,389	479,497	123,108	
B	負　担　金	164,800	164,800	0	９自治会負担金(世帯数×４０円)
C	助　成　金	104,900	100,000	△ 4,900	上田市自治連(地区活動費)、事務委託料)　上田市環境衛生協議会　長野県共同募金会　他
D	使　用　料	4,237	15,000	10,763	プリンター印刷使用料(自治連備品)
E	雑　収　入	3	5,000	4,997	会議棟負担金
F	繰　入　金	0	0	0	
	合　計	630,329	764,297	133,968	

支　出　の　部

	項　目	前年度決算額	令和４年度予算額	増　減	内容
1	会　議　費	12,832	240,000	227,168	総会、新旧役員引継ぎ会、役員会
2	研　修　費	0	30,000	30,000	先進地視察研修
3	交　際　費	0	50,000	50,000	上田市自治連懇親会　他
4	負担金補助及び交付金	75,000	110,000	35,000	城南地区運動会　城南地区青少年育成市民会議　別所電車存続期成同盟会
5	消耗品費	0	30,000	30,000	自治連備品消耗品代
6	印　刷　費	0	10,000	10,000	資料印刷等
7	修　繕　費	0	100,000	100,000	プリンター修繕
8	役員手当	63,000	63,000	0	役員・顧問(10名)
9	旅費交通費	0	20,000	20,000	
10	予　備　費	0	111,297	111,297	
	合　計	150,832	764,297	613,465	

令和4年度城下地区防災センター予算(案)

期間（令和４年４月１日より　令和５年３月３１日）

管理者　長坂　峰男

会　計　湯本　伸昌

収入総額	792,395	円
支出総額	792,395	円
差引残高	0	円

収　　入　　単位　：円

	項　目	前年度決算額	本年度予算額	増　減	内容
A	繰越金	295,151	82,393	△ 212,758	前年度繰金
B	施設使用料	560,838	580,000	19,162	ホール・和室使用料
C	電気使用料	128,807	130,000	1,193	エアコン使用料、分団負担電気料
D	積立金解約	0	0	0	
E	雑収入	1,202	2	△ 1,200	貯金利息
	合計	985,998	792,395	△ 193,603	

支　　出

	項　目	前年度決算額	本年度予算額	増　減	内容
1	会議費	0	10,000	10,000	運営会議
2	管理報酬費	80,000	80,000	0	運営委員（９名）40,000円 セブンイレブン　40,000円
3	消耗品費	17,028	20,000	2,972	トイレ用品他
4	修繕費費	235,510	100,000	△ 135,510	
5	研修費	0	0	0	
6	光熱水費	438,921	430,000	△ 8,921	電気、ガス、上下水道
7	委料費	129,166	120,000	△ 9,166	清掃、草刈り、防災設備管理
8	備品購入費	0	10,000	10,000	
9	事務・印刷費	2,980	5,000	2,020	事務消耗品
10	積立金	0	0	0	定期貯金積立
11	予備費	0	17,395	17,395	
	合計	903,605	792,395	△ 111,210	

積　立　金　　（令和4年3月31日）

預入番号	使途目的	金額	明細
0001	城下地区防災センター　改修積立金	¥ 300,032	1年定期貯金　期日(R4.3.3)　信州うえだ農協　上田西支所
0002	城下地区防災センター　改修積立金	¥ 300,960	1年定期貯金　期日(R4.8.26)　信州うえだ農協　上田西支所
0003	城下地区防災センター　改修積立金	¥ 501,930	1年定期貯金　期日(R4.6.17)　信州うえだ農協　上田西支所
0004	城下地区防災センター　改修積立金	¥ 200,068	1年定期貯金　期日(R4.3.28)　信州うえだ農協　上田西支所
合計		¥ 1,302,990	

令和3年度　城下地区社会福祉協議会事業報告

城下まちづくり未来会議を構成する城下地区自治連、防犯防災、環境建設協議会、民生児童委員会、福祉推進協議会が主体となり、地域の福祉課題を持ち寄り、その問題解決に向け、上田市福祉協議会と連携を図り、福祉活動を進めて参りました。

1　主な会議等

(1)上田市社協、地区社協正副会長会議・・・・4 月 18 日(火)勤労者福祉センター

(2)第 1 回城下地区福祉推進委員協議会顔合せ会…4 月 23 日(金)防災センター

(3)城下まちづくり未来会議総会・・・4 月 28 日新型コロナウイルス感染防止の観点で中止、議案書を郵送、書面議決書にて可決

(4)城下自治連・未来会議懇談会・・6 月19日(土)自治要望取り扱い、あいさつ運動について

(5)神科まちづくり委員会視察研修・・・・・7 月 13 日(火)防災倉庫・活動内容等

(6)城下自治連・未来会議懇談会・・・7 月 17 日(土)未来会議要望、自治会防災器材の保有状況

(7)第 15 回上田市社会福祉大会・・・・・・・・・10 月 29 日(金)
コロナウイルス感染防止の観点から規模を縮小して開催(表彰のみ)

(8)城下地区福祉推進協議会・・・・・・11 月 17 日(水)

(9)会計監査・・・・・・・・・令和4年4月5日(火)

2　福祉活動事業

(1)上田市社会福祉協議会会費の納入(各自治会単位)
普通会費 500 円、特別会費 1,000 円、各自治会で対応・・・6 月末
・普通会費収納額　合計　2,110,000 円

(2)あいさつ運動の推進(新規事業平成29年度より開始)
・「城下　あいさつ・声かけ運動」実行委員会
新型コロナウイルスの感染拡大のため中止
・街頭活動
1)全国強調月間に合せて、早朝より約 1 時間城下地区内 25 ヶ所一斉に実施
実施日:①7 月 1 日(木)　②11 月1日(月)　③3 月 1 日(火)
2)標語「あいさつで明るい未来のまちづくり」の横断幕を各月 1 ヶ月間、三好町歩道橋に2面設置、啓発活動を行う。
3)あいさつ運動用タスキ製作配布(各小学校)

(3)城下地区研修会　　11 月 17 日(水)　午後2時～防災センター
・講師　神林芳久氏　(豊殿ふれあいサロン運営委員長)
・演題　「支え、支えられる地域づくり」　出席者20名

※例年住民会議（福祉講演会）を開催してきましたが、昨年に続き新型コロナウイルス感染症のため規模を縮小し、上田市社会福祉協議会・城下地区福祉推進協議会と協賛で研修会を開催しました。

(4) 自治会支部社協で行なう、地域ふれあい事業の推進・・・・4 月～12 月

（ふれあい昼食会、ふれあい茶話会、敬老行事等）

今年は新型コロナウイルス感染症のため、各支部の活動も制限されました。

(5) 自治会支部社協で行なう、福祉活動に対し支援。

・助成金　9 自治会へ　209，800 円

・民生児童委員会、福祉推進協議会へ各 10,000 円

第 11 号議案

令和3年度　城下地区社会福祉協議会決算

（令和3年４月1日～令和4年3月31日）

会　長　髙橋　義幸
会　計　今井　洋幸

収入合計額	442,075円
支出合計額	276,368円
差引残高	165,707円

（収入の部　）

（単位；円）△は減額を示す

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	比較増減 (C)=(B−A)	備　考
繰越金	136,524	136,524	0	
助成金	305,000	305,550	550	上田市社会福祉協議会費還付金
雑収入	0	1	1	預金利子
合計	441,524	442,075	551	

（支出の部）

（単位；円）△は減額を示す

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	比較増減 (C)=(B−A)	備　考
会議費	5,000	0	△ 5,000	
印刷費	0	0	0	
研修費	40,000	11,722	△ 28,278	研修会
事務消耗品費	8,000	6,846	△1,154	封筒・切手代
助成金	230,000	229,800	△ 200	自治会助成金 各自治会戸数×40円+5,000円 民生児童委員会　10,000円 福祉推進委員会　10,000円
役員手当	29,000	28,000	△ 1,000	役員20名
旅費交通費	6,000	0	△ 6,000	
予備費	123,524	0	△ 123,524	
合計	441,524	276,368	△ 165,156	

会計監査報告

上記につき帳簿及び証拠書類を監査した結果、全て適正に処理されていることを認めます。

令和4年　4月　5日

監　　事　　田玉　治實　㊞
監　　事　　沓掛　勝也　㊞

第 12 号議案

令和4年度　城下地区社会福祉協議会役員（案）

（敬称略）

役職名	氏　　名	住　　所	電 話 番 号	所属団体
会　長	高橋　　義幸	上田市中之条341	22-5755	３年度地区福祉協議会会長
副会長	上野　　和利	上田市諏訪形2904-1	24-6733	地区民生児童委員会会長
副会長	窪田　　和人	上田市諏訪形1025-1	27-9061	地区福祉推進協議会会長
副会長	窪田　　善雄	上田市諏訪形１０２４	24-4588	地区自治会連合会会長 諏訪形自治会長
会　計	今井　　洋幸	上田市諏訪形461	27-6856	城下まちづくり未来会議会計
理　事	中澤　　照夫	上田市中之条５５２－７	25-5966	地区未来会議副会長
理　事	小林　　久敏	上田市諏訪形892-2	24-9386	地区防犯防災協議会会長
理　事	西入　　直喜	上田市小牧575	23-0599	地区環境建設協議会会長
理　事	阿部　　久利	上田市諏訪形1624-14	27-9677	朝日ケ丘自治会長
理　事	長坂　　峰男	上田市小牧650	27-5084	小牧自治会長
理　事	手塚　　博明	上田市諏訪形2913	24-6728	須川自治会長
理　事	宮島　　清美	上田市諏訪形1098	22-1694	三好町自治会長
理　事	湯本　　伸昌	上田市諏訪形1335-24	25-0530	中村自治会長
理　事	中村　　哲夫	上田市御所101-1	27-5798	御所自治会長
理　事	高橋　　義幸	上田市中之条341	22-5755	中之条自治会長（重複）
理　事	大倉　　幸雄	上田市中之条1356-35	24-6446	千曲町自治会長
理　事	前橋　　利江	上田市御所番外５３番地１２２	22-2360	城下地域包括支援センター所長
監　事	田玉　　治實	上田市御所382	26-6475	城下まちづくり未来会議監事
監　事	沓掛　　勝也	上田市御所639-2	23-1651	城下まちづくり未来会議監事

顧　問	宮下　　省二	上田市諏訪形697	22-6415	市議会議員
顧　問	増澤　　吉雄	上田市諏訪形1114-2	23-2844	地区未来会議会長

令和４年度　城下地区社会福祉協議会

（敬称略）

役　職　名	氏　名
会長　（３年度地区福祉協議会会長）	高橋　義幸
副会長（地区民生児童委員会長）	上野　和利
副会長　（地区福祉推進協議会会長）	窪田　和人
副会長　（４年度地区自治連会長）	窪田　善雄

自治会名	役　職	氏　名
三好町	自治会長	宮島　清美
	副自治会長	田玉　昇
	民生児童委員	若林　恵利子
	社会福祉協議会長	山口　博義
須　川	自治会長	手塚　博明
	副自治会長	青木　信
	民生児童委員	上野　和利
	福祉推進委員	手塚　三博
中之条	自治会長	高橋　義幸
	副自治会長	西澤　啓男
	民生児童委員	吉原　静枝
	〃	西澤　康彦
	〃	藤松　則子
	主任児童委員	岡村　さつき
	福祉推進委員	武井　典子
中　村	自治会長	湯本　伸昌
	副自治会長	柳澤　紀雄
	民生児童委員	大澤　敬子
	〃	黒田　敏子
	社会福祉協議会長	岡本　有右
	社会部長	白鳥　理桂

自治会名	役　職	氏　名
朝日ヶ丘	自治会長	阿部　久利
	副自治会長	小林　正喜
	民生児童委員	宮入　鏡
	福祉推進委員	手塚　雅夫
千曲町	自治会長	大倉　幸雄
	副自治会長	宮下　新五
	民生児童委員	北沢　育夫
	〃	竹内　静世
	〃	丸山　和枝
	社会福祉協議会長	牧野　良平
諏訪形	自治会長	窪田　善雄
	副自治会長	稲垣　康史
	民生児童委員	細川　茂子
	〃	滝沢　裕子
	社会福祉協議会長	窪田　和人
	社会部長	清水　徳男
御　所	自治会長	中村　哲夫
	副自治会長	長谷川　和生
	民生児童委員	竹中　久美子
	民生児童委員	小宮　美恵子
	民生児童委員	小川　節子
	福祉推進委員	池内　由美子
小　牧	自治会長	長坂　峯男
	副自治会長	宮島　範之
	民生児童委員	片岡　敏久
	主任児童委員	長坂　和子
	福祉推進委員	西　嘉一

令和4年度　城下地区社会福祉協議会事業計画（案）

城下まちづくり未来会議を構成する城下地区自治連、防犯防災、環境建設協議会、民生児童委員会、福祉推進協議会が主体となり、地域の福祉課題を持ち寄り、その問題解決に向け」、上田市福祉協議会と連携を図り、福祉活動を進めて参ります。

コロナ禍の中、特に一人暮らし高齢者や、児童への見守り活動など出来得る方法を模索し、地域全体で支える仕組みづくりを行政などと情報交換を行い推進します。

1 会　議

（1）城下地区まちづくり未来会議総会・・・・・4 月
　昨年同様、コロナウイルス感染防止の観点から中止
　議案書を郵送、書面議決とします。

（2）上田市地区社協正副会長会・・・・・・・・・4月　市ふれあい福祉センター

（3）城下地区社協3役会・・・・・・随時

（4）城下地区福祉推進協議会・・・・・・・・・・・4 月・11 月

2 福祉活動事業

（1）上田市社会福祉協議会会費の納入（各自治会毎に対応）
　普通会費 500 円、特別会費 1,000 円、各自治会で対応・・・・　6 月末

（2）城下地区住民会議
　住民会議の開催（福祉講演会）　城下地区防災センター（11 月）

（3）あいさつ運動の推進
- 目的：地域の一体感の醸成
- 目標：犯罪の防止、青少年の健全育成、地域社会の意識啓発
- スローガン：あいさつで明るい未来のまちづくり
- 「城下　あいさつ・声かけ運動」街頭活動を全国強調月間に合わせ、実施（7月・11月・3月）
- 長野上田線三好町歩道橋に、標語「あいさつで明るい未来のまちづくり」の横断幕 2 面を強調月間に合わせて設置、啓発活動を行う。

（4）上田市社会福祉大会参加（サントミューゼ）・・・・・・・　11 月頃

（5）各自治会支部社協で行う地域ふれあい事業の推進・・・・・・　4 月～12 月
　（ふれあい昼食会、ふれあい茶話会、敬老行事等）
- 各自治会支部社協で行われている各事業について、情報交換及び見学参加等により連携を図る。

（6）各自治会支部社協や城下事務所等で行う福祉活動に対し支援（助成）する。

（7）先進地視察研修（豊殿ふれあいサロン訪問・研修を計画）

第14号議案

令和4年度 城下地区社会福祉協議会 予算(案)

（令和4年4月1日　～　令和5年3月31日）

会 長　高橋　義幸
会 計　今井　洋幸

収入総額	470,707 円
支出総額	470,707 円
差　　引	0 円

収入の部

（単位:円）　△は減額を示す

項　目	前年度決算額 (A)	本年度予算額 (B)	比較増減 C＝(B－A)	備　考
前年度繰越金	136,524	165,706	29,182	
活動費	305,550	305,000	△550	上田市社会福祉協議会活動費
雑 収 入	1	1	0	
合　計	442,075	470,707	28,632	

支出の部

（単位:円）　△は減額を示す

項　目	前年度決算額 (A)	本年度予算額 (B)	比較増減 C＝(B－A)	備　考
会 議 費	0	5,000	5,000	
印刷費	0	20,000	20,000	印刷代
研修費	11,722	20,000		研修会
事務消耗品費	6,846	8,000	1,154	事務消耗品等
助 成 金	229,800	230,000	200	・自治会助成金 各自治会戸数×40円＋5,000円 ・民生児童委員会　10,000円 ・福祉推進委員会　10,000円
活動費補助	0	40,000	40,000	
役 員 手 当	28,000	28,000	0	役員18名
旅費交通費	0	5,000	5,000	
予 備 費	0	114,707	114,707	
合　計	276,368	470,707	194,339	

第15号議案

令和３年度城下地区防犯防災協議会事業報告

1　城下地区防犯事業について

○　活動スローガン

「みんなでつくろう　安心の街・上田」

○　重点推進事項

（１）防犯意識の高揚と地域のきずなづくりの推進

① 川辺交番の協力を得て、各種広報・啓発活動の推進

・屋外放送施設の活用(６カ所)や自治会役員関係者や防犯指導員の皆様に防犯パトロールを依頼し、情報と防犯活動の連携を図る。

② 防犯研修会・出前講座等の開催による防犯意識の醸成

・9月2日(木)サントミューゼ大ホールにおける「第6回上小地域の安全・安心なまちづくり地域大会」および「防犯指導員研修会」は、コロナ感染拡大防止のため中止。

（２）関係機関・団体と連携・協働した自主防犯活動の推進

① 地域における自主防犯活動の推進

・春の地域安全運動の実施　（　４月　６日～１５日）

・夏の地域安全運動の実施　（　７月　１日～３１日）

・全国地域安全運動の実施　（１０月１１日～１０月２０日）

・年末特別警戒活動の実施　（１２月１５日～１２月３１日）

② 城下地区防犯指導員の活動

・城下地区防犯指導員班長・副班長を中心とした防犯活動

・各自治会、地区防犯協会単位で防犯活動計画を策定し、推進を図る。

③ 城下地区社会福祉協議会と協働して「城下あいさつ・声かけ運動」の実施

・保育園、学校等を対象に年３回実施

（３）子ども・女性・高齢者等の安全対策の推進

① 子どもを犯罪から守る活動の推進(学校見守り活動の支援))

② 女性を犯罪から守る活動の推進

③ 少年健全育成活動・有害環境浄化活動の推進

・城下地区管内の防犯パトロールの実施

・有害環境浄化活動推進(駅前パトロール等)

④ 防犯灯の整備・充実

2 城下地区防災事業について

(1) 城下地区防災計画策定（令和4年3月）

(2) ９自治会の防災資器材の調査実施

(3) 城下地区防災センターの防災倉庫及び防災備品の整備

（令和4年度コミュニティ助成事業申請）

(4) 城下地区小中学校避難訓練に参加・指導、助言

新型コロナ感染防止対策のため、地域役員の参加は控えての実施となりました。

ア 上田市立城下小学校

・４月１９日(月)　火災想定と放送聞き方訓練

・９月　1日(木)　地震想定避難訓練

・９月１３日(火)　垂直避難訓練

・11月　８日(火)　㊙(火災想定）避難訓練

イ 上田市立南小学校

・４月２７日(火)　基本的な訓練として教室から避難

・９月　　予定していたがコロナ禍の為中止

・10月２１日（木）1・2年生の引き渡し訓練　（非常持における保護者への引き渡し）

・11月１８日（木）㊙（理科室からの出火を想定）消火訓練・通報訓練

ウ 上田市立第四中学校

４月１４日（水）金工室からの火災発生を想定しての避難訓練

(5)　火災予防の啓発

①　春の火災予防運動　　3月1日～　3月7日

②　秋の火災予防運動　11月9日～11月15日

③　火災件数（Ｒ３.1.1～Ｒ３.12.31）上田市41件 城下地区内4件（建物１・その他３）

(6)　視察研修

①　７月１３日（火）神科まちづくり委員会（参加者６人）

ア　城下地区防災センターは、集合施設としての機能は充実していますが、防災に関する機能を高める必要があります。

このため、令和2年度にコミュニティ助成事業により、防災倉庫及び防災備品を整備した神科まちづくり委員会の収納備品の見学と使用方法について、城下まちづくり未来会議(城下地区防犯防災協議会)役員が視察研修を行いました。

(7)　上田市消防団第六分団消防委員会

①　消防団員の確保及び装備の充実

(8)　その他

①　８月３１日上田市長へ「令和3年度城下まちづくり未来会議要望書」提出

②　城南地区防災講演会

・ 期日　令和３年１０月３０日(土)

・ 場所　城南公民館大ホール

・ 講師　宇津木　慎司先生

・ 演題　「３D(立体地図)で確認する長野県上田盆地の地盤と自然災害」

・ 参加者　城下まちづくり未来会議から３名

第16号議案

令和3年度　城下地区防犯事業決算

（令和3年４月1日～令和4年3月31日）

会　長　小林　久敏
会　計　今井　洋幸

収入合計額	163,112円
支出合計額	24,762円
差引残高	138,350円

収入の部　　(単位；円)△は減額を示す

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	比較増減 (C)=(B-A)	備　　考
繰越金	113,112	113,112	0	
補助金	50,000	50,000	0	上田市防犯協会より
雑収入	0	0	0	
合計	163,112	163,112	0	

支出の部　　(単位；円)△は減額を示す

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	比較増減 (C)=(B-A)	備　　考
会議費	0	5,910	5,910	会議弁当代
報償費	0	0	0	
研修費	30,000	0	△ 30,000	
交通費	0	0	0	
交際費	0	0	0	
印刷費	0	0	0	
活動費	80,000	0	△ 80,000	
消耗品費	5,000	4,852	△ 148	コピー用紙他
役員手当	14,000	14,000	0	役員6名（正・副2・会計・顧問2）
予備費	34,112	0	△ 34,112	
業務委託費	0	0	0	
合計	163,112	24,762	△ 138,350	

会計監査報告

上記につき帳簿及び証拠書類を監査した結果、すべて適正に処理されていることを認めます。

令和4年4月5日　　監事　田玉 治實　㊞

監事　沓掛 勝也　㊞

第17号議案

令和４年度城下地区防犯防災協議会役員(案)

（敬称略）

役　職	氏　名	選　出　区　分	自治会
会　長	小林　久敏	城下地区防犯防災協議会長	諏訪形
副会長	窪田　善雄	城下自治連会長　諏訪形自治会長	諏訪形
副会長	手塚　博明	元南部消防署長　須川自治会長	須　川
会　計	今井　洋幸	城下まちづくり未来会議会計	諏訪形
理　事	高橋　義幸	城下地区社会福祉協議会長・中之条自治会長	中之条
理　事	西入　直喜	城下地区環境建設協議会長	小　牧
理　事	大林　裕治	上田市危機管理防災課	御　所
理　事	江村　賢一	上田警察署川辺交番所長	吉　田
理　事	宮下　省二	消防団第六分団消防委員長	諏訪形
理　事	手塚　　健	消防団第六分団長	須　川
理　事	宮島　　弘	令和３年小牧自治会長	小　牧
理　事	稲垣　敦史	令和３年諏訪形自治会長	諏訪形
理　事	手塚　三博	令和３年須川自治会長	須　川
理　事	岡本　有右	令和３年中村自治会長	中　村
理　事	川口　博司	令和３年朝日が丘自治会長・城下地区防犯指導員副班長	朝日ヶ丘
理　事	市川　　泉	令和３年三好町自治会長	三好町
理　事	河面　　清	令和３年御所自治会長	御　所
理　事	土屋　恵嗣	令和３年中之条自治会長	中之条
理　事	柴田　大八	令和３年千曲町自治会長	千曲町
理　事	長坂　峰男	令和４年小牧自治会長・城下地区防犯指導員副班長	小　牧
理　事	湯本　伸昌	令和４年中村自治会長	中　村
理　事	阿部　久利	令和４年朝日が丘自治会長	朝日ヶ丘
理　事	宮島　清美	令和４年三好町自治会長	三好町
理　事	中村　哲夫	令和４年御所自治会長	御　所
理　事	大倉　幸雄	令和４年千曲町自治会長	千曲町
理　事	小林　　透	城下地区防犯指導員班長	中　村
理　事	竹内　仁一	城下小学校校長	諏訪形
理　事	山邉　久史	南小学校校長	中之条
理　事	宮澤　好一	第四中学校校長	諏訪形
監　事	田玉　治實	城下まちづくり未来会議	御　所
監　事	沓掛　勝也	城下まちづくり未来会議	御　所
顧　問	宮下　省二	市議会議員	諏訪形
顧　問	小坂井正明	元城下地区防犯防災協議会長	御　所
名誉会長	中村　光廣	学識経験者（元上田市消防長）	諏訪形

第18号議案

令和4年度 城下地区防犯防災協議会事業計画（案）

【参　考】

（1）　上田市防犯防災協議会の設置状況について（4地区）

① 城下地区防犯防災協議会（　9自治会）

② 神科地区防犯防災協議会（16自治会）

③ 豊殿地区防犯防災協議会（16自治会）

④ 南部地区防犯防災協議会（　9自治会）

1　城下地区防犯事業について

○　活動スローガン

「みんなでつくろう安心の街・上田」

○　重点事項

(1) 防犯意識の高揚と地域のきずなづくりの推進

① 川辺交番の協力を得て、広報・啓発活動の推進

・川辺交番等からの情報を得て、犯罪の前兆事案、不審者の出没等に際して住民への周知を図るため、自治会屋外放送施設（城下地区内6カ所）の活用や自治会役員および防犯指導員等に防犯パトロールを依頼し、情報発信と防犯活動の有効的連携を図る。

② 防犯研修会・出前講座等の開催による防犯意識の醸成

・9月5日（月）サントミューゼ大ホールにおける「第6回上小地域の安全・安心なまちづくり地域大会」および「防犯指導員研修会」に参加し、防犯知識の向上を図る。

(2) 関係機関・団体と連携・協働した自主防犯活動の推進

① 市内統一の地域安全運動等の実施

○ 春の地域安全運動（ 4月 6日～ 4月15日）

○ 夏の地域安全運動（ 7月 1日～ 7月31日）

○ 全国地域安全運動（10月11日～10月20日）

○ 年末特別警戒活動 （12月15日～12月31日）

② 城下地区防犯指導員の活動

・城下地区防犯指導員班長・副班長を中心とした防犯活動の推進

・自治会、地区防犯協会単位で防犯活動計画を策定し、地域安全活動の活性化を図る。

③「城下あいさつ声かけ運動」の実施

・城下地区社会福祉協議会と協働して保育園、学校等で「城下あいさつ・声かけ運動」を年3回行う。

(3) 子ども、女性、高齢者等の安全対策の推進

① 子どもを犯罪から守る活動の推進

・登下校時の見守り活動の支援

② 女性を犯罪から守る活動の推進

③ 高齢者を犯罪から守る活動の推進

・特殊詐欺被害防止啓発活動の推進

④ 青少年健全育成活動・有害環境浄化活動の推進

・城下地区管内の防犯パトロールの実施

・週末夜間における街頭補導の実施（駅前パトロール等）

・有害環境浄化活動の推進

⑤ 子ども、女性、高齢者等を犯罪から守る防犯研修会の開催

⑥ 自治会等の防犯灯の整備・充実

2 城下地区防災事業について

(1) 城下地区防災計画に基づいた活動の推進

・ 城下地区防災計画の9自治会への説明会開催

(2) 城下地区防災資器材等の調査

・ 城下小・南小・四中の防災資器材の調査

(3) 城下地区防災センターへの防災資器材倉庫設置および防災備蓄品の整備

(4) 城下地区防災訓練等の実施

① 9自治会合同による研修会および訓練を通じて、連帯意識の高揚を図る。

② 災害によって避難所が変わるため、周知を図るため研修会等の実施。

(5) 災害時における自治会間の応援体制の確立

① 城下地区災害応援協定(平成25年11月30日締結)の推進

参考:諏訪形地区災害応援協定(平成31年4月14日締結)

・情報の共有について

・防災資器材の貸借について

② 自治会屋外放送設備およびサイレン設置の研究

(6) 城下小・南小・四中内における児童・生徒の避難訓練に参加

(7) 災害時住民支え合いマップの整備促進について各自治会への協力

(8) 視察研修

(9) 火災予防運動の啓発

① 春の火災予防運動　　3月1日～ 3月 7日

② 秋の火災予防運動　 11月9日～11月15日

(10) 上田市消防団第六分団消防委員会

① 消防団員の確保と装備の充実を図る

② 機能別消防団員制度の導入について検討

第19号議案

令和４年度　城下地区防犯事業予算(案)

（令和４年４月1日～令和５年3月31日）

会　長　小林　久敏
会　計　今井　洋幸

収入合計額	188,350円
支出合計額	188,350円
差引残高	0円

収入の部　　(単位；円)△は減額を示す

項目	前年度決算額 (A)	本年度予算額 (B)	比較増減 (C)=(B-A)	備　　考
繰越金	113,112	138,350	25,238	
補助金	50,000	50,000	0	上田市防犯協会より
雑収入	0	0	0	
合計	163,112	188,350	25,238	

支出の部　　(単位；円)△は減額を示す

項目	前年度決算額 (A)	本年度予算額 (B)	比較増減 (C)=(B-A)	備　　考
会議費	5,910	0	△ 5,910	
報償費	0	0	0	
研修費	0	30,000	30,000	子ども・女性・高齢者等を犯罪から守る防犯研修会等の開催
交通費	0	0	0	
交際費	0	0	0	
印刷費	0	0	0	
活動費	0	100,000	100,000	防犯用品等の配布
消耗品費	4,852	7,000	2,148	事務用品等
役員手当	14,000	14,000	0	役員6名（正・副2・会計・顧問2）
予備費	0	37,350	37,350	
業務委託費	0	0	0	
合計	24,762	188,350	163,588	

第20号議案

令和３年度　環境建設協議会事業報告

1.　要望活動事業について

(1) 市、県への要望活動内容について見直しを行いました。

これまで毎年 100 件ほどの要望が提出されていました。その内容は、複数の自治会に関係する広域的な課題案件と小規模な道水路の補修要望案件（自治会要望）等が並列、重複していたり、要望における前提条件のクリアが必要とされるもの等、様々な案件が混在している状況で、要望趣旨、目的等の再確認、考え方の整理、共有が必要とされました。

このため、城下地区自治会連合会と協議を重ね、内容を整理し、見直しを行いました。

(2) 見直しの内容及び経過

① 見直しの内容

ア　主に、城下地域の主要道路、水路の整備、災害防止対策、教育環境整備等の広域的な課題及び辺地対策に係る課題をまちづくり未来会議の要望活動対象とする。

イ　自治会と未来会議は、要望の実現に向けての基本的条件等（自治会内調整、関係者との合意形成、用地取得等）を確認すると共に役割分担を明確にする。

ウ　原則として、生活道水路の補修等の単独、小規模な要望は各自治会が主体的に行うものとする。

② 経過

これら見直しの考え方については城下地区自治会連合会と協議を重ね、7月の自治連会議で了解をいただきました。令和３年度要望書については８月の自治連会議で要望内容の承諾をいただき、8 月 31 日に上田市長、上田建設事務所長に要望書を提出いたしました。

(3) 令和３年度の要望項目と主な内容

①主要道路、水路の整備関係

県道長野上田線改良工事等　16 件

②災害防止対策関係

千曲川災害復旧工事に係る今後計画の説明会要望（新規)、城下地区雨水排水対策等　15 件

③教育環境整備関係

城下保育園駐車スペース確保（新規）　1 件

④辺地対策関係

農業用水路改修等 2 件

⑤その他

千曲川水辺プラザのあり方（新規)、廃屋対策等　5 件

合計 39 件（継続 31 件、新規 8 件）

(4) 主な回答（進捗）状況

① 上田市関係

ア　城下地区雨水排水対策事業

・金窓寺川調整池本体工事は令和 4 年 3 月末完了予定

・御所沢調整池は令和 6 年度から整備予定

・中村地区に設置予定の調整池については設置場所を選定中

イ　中村地区の廃屋

・土地所有者の承諾が得られ、解体撤去工事が完了

ウ　千曲川水辺プラザのあり方

・設置目的、施設の必要性を協議したい

エ　千曲川災害復旧工事に係る説明会要望

・重要水防箇所に係る工事計画等は関係自治会に説明する

② 上田建設事務所関係

※令和 3 年度事業完了後に回答をいただく予定

ア　県道長野上田線（旧 143 号）

イ　県道上田塩川線

第21号議案

令和４年度城下地区環境建設協議会役員（案）

（敬称略）

役　職	氏　名	選　　出　　区　　分	自治会
会　長	西入直喜	学識経験者	小牧
副会長	中澤照夫	城下まちづくり未来会議副会長	中之条
副会長	窪田義雄	城下地区自治連会長（諏訪形自治会長）	諏訪形
理　事	高橋義幸	城下地区社会福祉協議会長・中之条自治会長	中之条
理　事	小林久敏	城下地区防犯防災協議会会長	諏訪形
理　事	相田賢治	六か村堰土地改良区理事長	諏訪形
理　事	宮下省二	第6分団消防委員長	諏訪形
理　事	柳澤登美男	学識経験者	中村
理　事	竹内久子	元朝日ケ丘自治会長	朝日ケ丘
理　事	長坂峰男	小牧自治会長	小牧
理　事	手塚博明	須川自治会長	須川
理　事	阿部久利	朝日ヶ丘自治会長	朝日ケ丘
理　事	湯本伸昌	中村自治会長	中村
理　事	宮島清美	三好町自治会長	三好町
理　事	中村哲夫	御所自治会長	御所
理　事	高橋義幸	中之条自治会長	中之条
理　事	大倉幸雄	千曲町自治会長	千曲町
理　事	宮島　弘	前 小牧自治会長	小牧
理　事	手塚三博	前 須川自治会長	須川
理　事	稲垣敦史	前 諏訪形自治会長	諏訪形
理　事	川口博司	前 朝日ヶ丘自治会長	朝日ケ丘
理　事	岡本有右	前 中村自治会長	中村
理　事	市川　泉	前 三好町自治会長	三好町
理　事	河面　清	前 御所自治会長	御所
理　事	土屋恵嗣	前 中之条自治会長	中之条
理　事	柴田大八	前 千曲町自治会長	千曲町
顧　問	宮下省二	城下まちづくり未来会議相談役	諏訪形
顧　問	小野澤義和	元環境建設協議会長	中村

第22号議案

令和４年度　城下地区環境建設協議会事業計画（案）

1.　要望活動事業

(1) 令和３年度における要望事業見直し方針に基づき、城下地域の主要道路、水路の整備、災害防止対策、教育環境整備等の広域的な課題及び辺地対策に係る課題について、城下地区自治会連合会と協議を行い、要望事項の取りまとめを行います。

(2) 要望事項の内容に応じ、市、県の担当課所と協議を行い、課題を共有する中で事業化の促進に努めます。

(3) 市等からの回答を頂くに当たっては説明会の開催を予定しています。
（コロナウイルスの感染状況により開催可否判断）

2.　地域課題研究事業

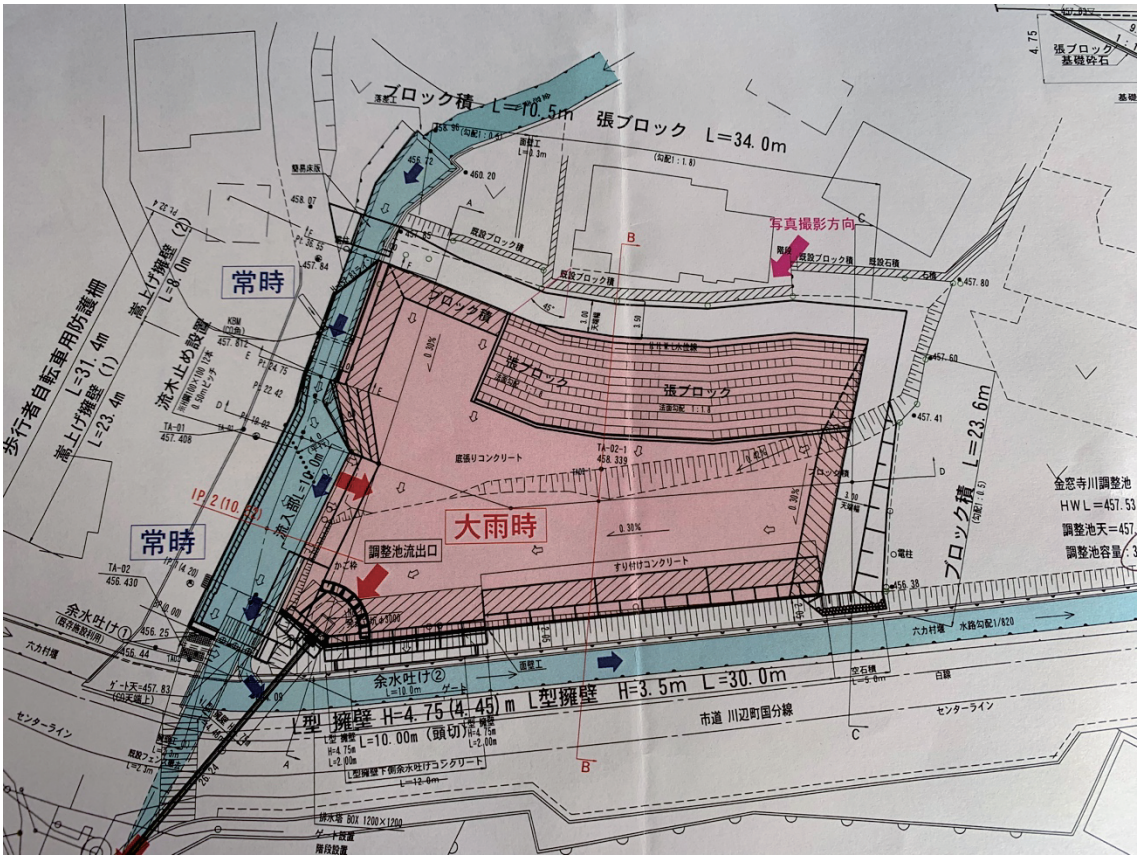
城下地区自治会連合会と地域の共通課題を共有し、その解決に向け、研究を進めます。

・千曲川水辺プラザのあり方他

参　考

城下地区雨水排水対策事業　金窓寺川調整池整備工事について

・令和 3 年 11 月 29 日に工事進捗状況等の説明会が開催されました。

年度内完了を目指して工事が進められています。

調整池容量　3,950 ㎥